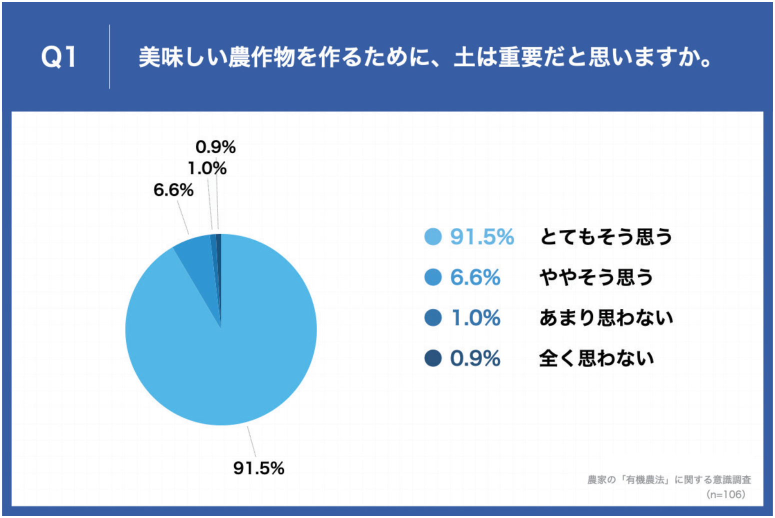
■調査概要

調査概要：農家の「有機農法」に関する意識調査
調査方法：インターネット調査
調査期間：2022年3月8日～同年3月9日
有効回答：SDGsに関心ある農家106名

■98.1%の農家が、美味しい農作物を作るために「土は重要」と回答

「Q1. 美味しい農作物を作るために、土は重要だと思いますか。」（n=106）と質問したところ、「とてもそう思う」が91.5%、「ややそう思う」が6.6%という回答となりました。

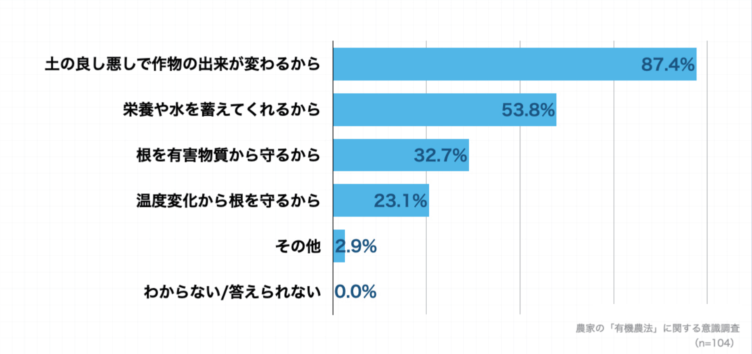


■その理由、「土の良し悪しで作物の出来が変わるから」が87.4%で最多

Q1で「そう思う」「やや思う」と回答した方に、「Q2. 美味しい農作物を作るために、土が重要だと思う理由を教えてください。（複数回答）」（n=104）と質問したところ、「土の良し悪しで作物の出来が変わるから」が87.4%、「栄養や水を蓄えてくれるから」が53.8%という回答となりました。

Q2

Q1で「そう思う」「やや思う」と回答した方にお聞きします。美味しい農作物を作るために、土が重要だと思う理由を教えてください。（複数回答）



農家の「有機農法」に関する意識調査
（n=104）

■「土の硬さや、土の栄養によって苗の育ち、味、形が変わる」や「どれだけ自由に根を張れるかは土で決まる」なども理由に

Q2で「わからない / 答えられない」以外を回答した方に、「Q3.Q2で回答した以外に、美味しい農作物を作るために土が重要だと思う理由があれば、自由に教えてください。（自由回答）」（n=104）と質問したところ、「土の硬さや、土の栄養によって苗の育ち、味、形が変わる」や「どれだけ自由に根を張れるかは土で決まる」など70の回答を得ることができました。

＜自由回答・一部抜粋＞

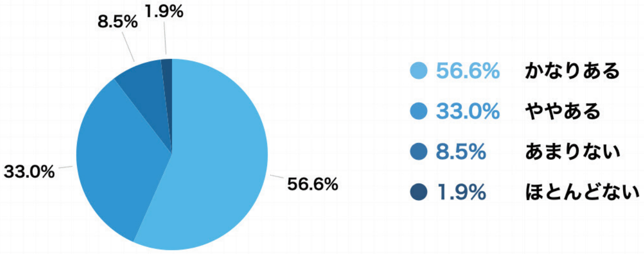
・49歳：土の硬さや、土の栄養によって苗の育ち、味、形が変わる。
・43歳：どれだけ自由に根を張れるかは土で決まると思う。
・42歳：微生物などが土を良くしてくれて作物も美味しく育つ。
・27歳：土に菌がいると植物は病気になる。土の栄養が植物にいくから土は大事。
・56歳：土がなければ微生物相が形成されない。
・42歳：微生物や菌など土を豊かにして作物を美味しくしてくれるから。
・27歳：土の水捌けの良さとかも病気になりにくかったりするので、土が農作物栽培にとって重要だと思う。

■農地の土の品質に関して、89.6%が「課題」あり

「Q4. あなたは、ご自身の農地の土の品質に関して、課題を感じたことがありますか。」（n=106）と質問したところ、「かなりある」が56.6%、「ややある」が33.0%という回答となりました。

Q4

あなたは、ご自身の農地の土の品質に関して、課題を感じたことがありますか。



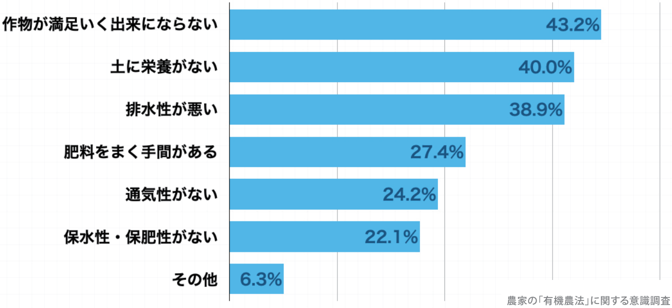
農家の「有機農法」に関する意識調査
（n=106）

■約 4 割が、「作物が満足いく出来にならない」や「土に栄養がない」、「排水性が悪い」ことに課題を感じた経験あり

Q4 で「かなりある」「ややある」と回答した方に、「Q5. ご自身の農地の土の品質に関して、どんな課題を感じたことがあるか教えてください。（複数回答）」（n=95）と質問したところ、「作物が満足いく出来にならない」が 43.2%、「土に栄養がない」が 40.0%、「排水性が悪い」が 38.9% という回答となりました。

Q5

Q4で「かなりある」「ややある」と回答した方にお聞きします。ご自身の農地の土の品質に関して、どんな課題を感じたことがあるか教えてください。（複数回答）



農家の「有機農法」に関する意識調査
（n=95）

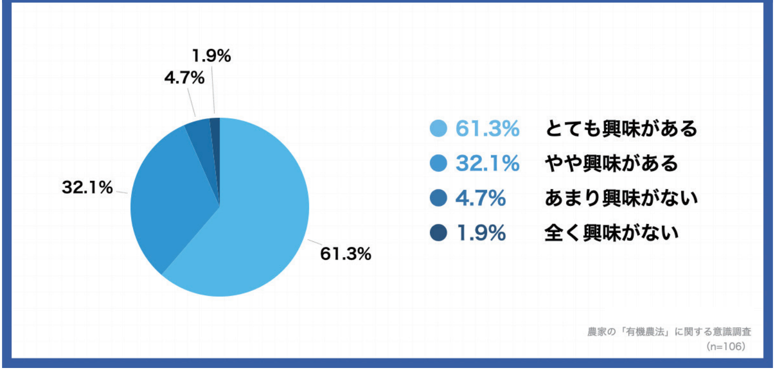
■9 割以上が、微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す

有機微生物農法に、興味あり

「Q6. あなたは、微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す有機微生物農法に興味がありますか。」（n=106）と質問したところ、「とても興味がある」が 61.3%、「やや興味がある」が 32.1% という回答となりました。

Q6

あなたは、微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す有機微生物農法に興味がありますか。



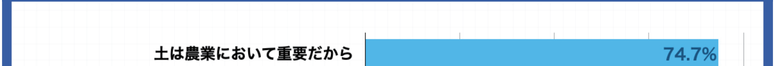
農家の「有機農法」に関する意識調査
（n=106）

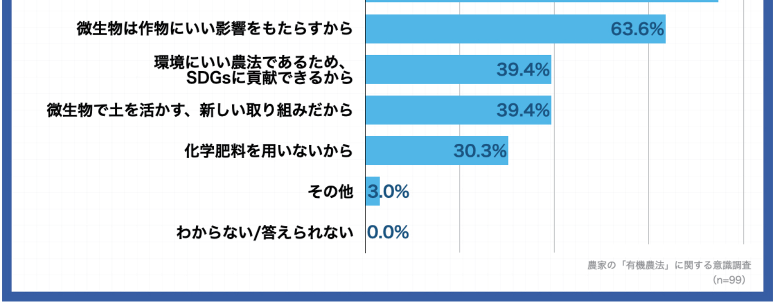
■興味のある理由、「土は農業において重要だから」が 74.7%、「微生物は作物にいい影響をもたらすから」が 63.6%

Q6 で「とても興味がある」「やや興味がある」と回答した方に、「Q7. 微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す有機微生物農法に、興味がある理由を教えてください。（複数回答）」（n=99）と質問したところ、「土は農業において重要だから」が 74.7%、「微生物は作物にいい影響をもたらすから」が 63.6%、「環境にいい農法であるため、SDGs に貢献できるから」が 39.4% という回答となりました。

Q7

Q6で「とても興味がある」「やや興味がある」と回答した方にお聞きします。微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す有機微生物農法に、興味がある理由を教えてください。（複数回答）





農家の「有機農法」に関する意識調査
(n=99)

■他にも「微生物の可能性に期待したい」や「地球環境を改善したい」などの声

Q7で「わからない / 答えられない」以外を回答した方に、「Q8.Q7で回答した以外に、微生物の活性化により「土本来のあるべき活力」を引き出す有機微生物農法に興味がある理由があれば、自由に教えてください。（自由回答）」（n=99）と質問したところ、「微生物の可能性に期待したい」や「地球環境を改善したい」など65の回答を得ることができました。

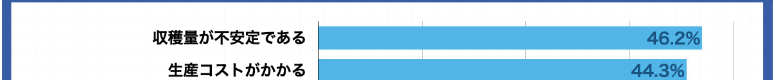
＜自由回答・一部抜粋＞

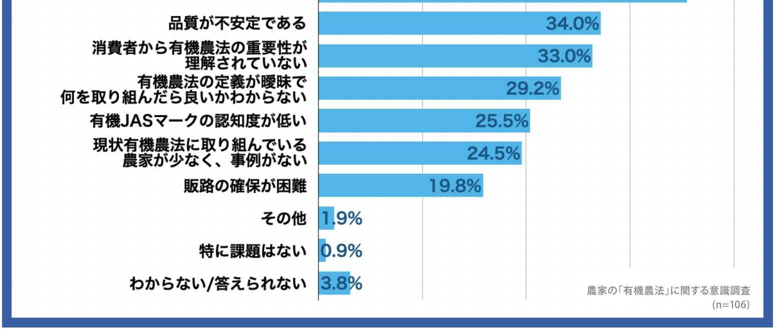
- 67歳：微生物の可能性に期待したい。
- 34歳：地球環境を改善したい。
- 48歳：地球に優しい。自然の力を活用できる。
- 70歳：土壌環境の最適化に寄与できる。
- 72歳：根粒菌などの自然肥料をつくる。
- 52歳：新しい技術に挑戦したいから。
- 29歳：未来感のあることがしたい。

■有機農法の課題、最多は「収穫量が不安定である」で46.2%、続いて「生産コストがかかる」が44.3%

「Q9.有機農法に関してどのような課題があるか、当てはまるものを教えてください。（複数回答）」（n=106）と質問したところ、「収穫量が不安定である」が46.2%、「生産コストがかかる」が44.3%、「品質が不安定である」が34.0%という回答となりました。

Q9 有機農法に関してどのような課題があるか、当てはまるものを教えてください。（複数回答）





農家の「有機農法」に関する意識調査
(n=106)

■他にも有機農法の課題として、「効果が見えづらい」や「有機の定義の認知度が低い」などの声

Q9 で「特に課題はない・わからない / 答えられない」と回答した方以外に、「Q10.Q9 で回答した以外に課題があれば、自由に教えてください」（n=101）と質問したところ、「効果が見えづらい」や「有機の定義の認知度が低い」など 62 の回答を得ることができました。

＜自由回答・一部抜粋＞

・34 歳：効果が見えづらい。
・24 歳：有機の定義の認知度が低い。
・41 歳：需要と供給のバランス。
・43 歳：野菜の相場が不安定。
・72 歳：価格がわからない状態での生産はきつい。
・72 歳：消費者の価値観の高まりが必要。
・60 歳：経験則。